

# 田原小だより



第685号

令和4年9月1日

台東区立田原小学校

校長 佐藤 貴生

## 「安全・安心を第一に」

校長 佐藤 貴生

42日間の長い夏休みも終わり、2学期がスタートしました。学校には、子供たちの元気な声や笑顔があふれ、活気が戻りました。各教室では、担任教諭と子供たちがそれぞれの夏休みを話し合っていました。夏休みにしかできない貴重な体験をたくさん積み、充実した夏休みを送ることができたようです。

また、夏休み中に4年生の常総市宿泊校外学習、6年生の日光林間学園がありました。コロナの影響で2年間延期・中止となり、初めての宿泊行事です。4年生は、水海道あすなろの里にて自然いっぱいの中で2日間を過ごしました。自分でつくった水鉄砲でのレクリエーション大会、自然博物館・動物園の見学、夜はキャンプファイヤー、さらにマイスプーン・フォーク、グリルプレート作りにも取り組みました。6年生は、足尾銅山、日光東照宮を見学し、2日目は、源泉、湯の湖、戦場ヶ原をハイキング、竜頭の滝、華厳の滝も見学し、自然・文化・歴史を満喫しました。3日目は、日光江戸村に行きグループ行動により友達と楽しんで帰校しました。どちらの宿泊行事でも発熱者、怪我人も出ず、全員健康で過ごすことができたことは何より良かったです。保護者の皆様の健康管理のご協力ありがとうございました。また、ご家族が発熱したことで児童の参加を見合わせていただいたことへのご配慮にも感謝します。帰校式で、「もう1泊したかった人？」と聞いた折、たくさんの子供たちが挙手していました。楽しく充実した宿泊行事であったと思います。この体験を2学期からの学校生活に活かしていきます。

さて、この夏も東北地方で記録的な大雨、東京都では猛暑記録日更新、更に地震、落雷、海底火山の噴火等、日本全国で異常気象が続きました。この9月も台風、落雷、竜巻や地震、火災等の発災が起こるかもしれません。改めて田原小学校防災計画に基づいた原則をお知らせします。

【在校中発災】安全に待機させます。安全が確保されるまでは、**下校させません**。（メールにて、経過について随時お知らせいたします。保護者等のお迎えがある際は、引き渡します。）

【登下校発災】家庭・学校の近い方に戻ります。困った時は「**学校**」とするよう子供たちに指導しています。

【引き渡し】教職員が保護者と直接、「引き取り人」を確認しながら児童を引き渡します。

残留児童については、**何時までも保護者が来られるまで「避難場所にて待機」**させます。

【避難場所】 第一次 学校・校庭

\*学校は耐震工事を終えており、天候・待機する時間により**各教室・体育室**を避難場所にすることも考えております。

第二次 隅田公園

\*ほとんどの災害では校内に留まることが最も安全ですが、建物倒壊の可能性や火災が発生し危険な場合には、公園に避難いたします。

【連携】保護者、町会、消防、警察、台東区危機・災害対策課、教育委員会等との連携を日頃から十分とっていきます。そのため、地域防災訓練・避難所訓練に参加・協力を求めています。

2学期は、学校生活の充実期です。10月の運動会を始め、11月の学芸会等、学校行事も多くあります。新型コロナウイルス感染も収束していません。感染防止を更に徹底し、学校では常に「安全・安心を第一」を合言葉に教育活動を推進していきます。今学期も本校の教育活動に対しご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 生活指導部より

生活指導部 高橋 浩之

夏休みも終わり、元気な田原っ子たちの笑顔が戻ってきました。夏休み明けは、生活習慣が乱れ疲れていたり、久々の学校で精神的に不安な気持ちをもったりする子供たちが多く体調不良になりやすい時期です。子どもたちの様子や表情をよく見て、声をかけていきたいと思えます。

9月の生活指導目標は「暑さに負けない体をつくろう」です。今年の9、10月は例年よりも暑いという予報が出ています。田原小学校の子供たちが、万全な体調で学習できるよう、例年以上に汗の始末や水分補給、熱中症対策を行い、運動会に向けて体調管理に気を付けて指導していきます。ご家庭でも汗拭きタオルや水筒の準備のご協力をよろしくお願いいたします。